

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 4 2015.3.20

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会  
波佐文化協会  
能海寛研究会  
ほたる湯館G・ゴルフ場

## ガイド研修会を実施 1/24

金城資料館へ来館されるお客様へ館内の展示説明が自信をもってガイド出来るようパワーポイント映像により研修会を開催した。今回は、歴史資料館を対象に能海寛、島村抱月、たたら製鉄、古代・中世遺跡と山城など常設展示の説明ポイントについての研修に併せて、ガイドの基本について学習した。防火訓練を振り返って意見交換を行なった。



## 第40回文化講演会開催

3月15日(日)午前10時から、ときわ会館において周防大島文化交流センター学芸員高木泰伸氏を迎えて「宮本常一のまなざしの継承—地域に根ざした資料館をめざして」と題して講演会を開催した。広島県、山口県の資料館学芸員や民俗学に関心のある方たちが一堂に会して、講演に聞き入った。周防大島で地域交流員と連携して資料館運営の実践活動の映像を通して詳細に紹介された。



講師の高木泰伸氏



文化講演会の模様

## 座談会「地域に根ざした資料館運営」

3月15日、午後1時から2時間に亘って、地域における資料館の運営について意見交換を行った。参加者は16名(周防大島文化交流センター3名、八幡生涯学習むら、広島民俗学会2名、芸北文化保存伝承館、中国連合会、有・グリーンブリーズ、産興、中国総合研究センター、民具を守る会5名)活発な意見交換を行った。有意義な会であったので、継続して開催したいという提案があった。参加者の自己紹介、パワーポイントによる「実践民俗学」の実践報告を受けて、ディスカッションによる意見交換を行った。

